

つながりが 労福協

No.22

豊かなくらし

第758号《改題22号》
 2025年7月1日発行
 発行人 (一社) 滋賀県労働者福祉協議会
 専務理事 山本 俊夫
 〒520-0806
 大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 6 階
 電話 077-524-6290
 F A X 077-523-4070
 URL <https://s-rofuku.com/>
 E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp
 印刷所 ユ'メディア株式会社

滋賀県労福協第69回定期総会を開催

『貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で、安心して働き暮らせる持続可能な社会』をめざして



5月26日(月)、コラボしが21大会議室にて、(一社) 滋賀県労働者福祉協議会『第69回(第17期)定期総会』を開催しました。総会には16名の代議員全員が出席され、それぞれの会員団体から傍聴人も会場に集う中、各議案の審議がなされました。

総会には、三日月 大造 滋賀県知事の代理として滋賀県労働雇用政策課 今井 透 課長、退職者連合 増田 勝治 会長、あしたば会 山本 進 副会長にもご臨席をいただきました。



総会冒頭、白木 宏司 会長より、私たち労福協は、『福祉はひとつ』の精神のもと「社会運動体」としての役割を再確認し、地域に根ざした共助の仕組みづくりを加速しなければならない、そして、「支えられる側」だけでなく、「支え合う関係を地域に根づかせる」存在として、社会的孤立を防ぎ、包摂と連帯の地域社会づくりに力を注いでいく、と挨拶されました。

山本 昇司 理事の司会進行のもと、議事は、湖北地域労福協の池田 晃仁 代議員(湖北地域労福協会長)が議長に選出され、進行されました。

まず、第1号議案「2024年度活動報告」と第2号議案「2024年度会計報告」を山本 俊夫 専務理事より、「会計監査報告」を伴 幸士 監事が行い、拍手多数により第1号議案・第2号議案は可決承認されました。2024年度の活動として、50周年となり多様な団体と連携して実施した「びわ湖クリーンキャンペーン」や環境をテーマに大学生の協力を得て実施した「夏休み子ども文化教室」、「災害ボランティア」



の活動や県内各地域で取り組んだ「フードドライブ事業」等、すべての活動において「つなぐ」・「つながる」を意識した取り組みについて報告されました。

続いて、第3号議案の「2025年度活動方針」と第4号議案の「2025年度予算」について山本専務理事より報告され、拍手多数にて確認されました。

第5号議案で、役員報酬総について確認された後、第6号議案では、組織人事委員を代表して北村 賢太郎 副会長より、第17・18期労福協役員(理事・監事)について提案されました。すべての議案について満場一致で承認された後、池田議長より、第69回(17期)定期総会スローガンを力強く読み上げられ、総会を閉会しました。

格差・貧困の拡大や社会的孤立、環境変化等様々な要因がわたしたちの生活に影響を及ぼしている中、2025年度は、以下4つを活動の基調として、「生活の場」である地域活動を強化していく取り組みを推進してまいります。



<2025年度活動の基調>

- 地域での活動、社会的課題、ライフサポートの取り組みの推進
- 勤労者が安心して働き暮らせる社会をめざす取り組み
- 発信力の強化による社会的に広がりを持った活動の推進
- 今後を見据えた労福協の運動・組織・人事・財政のあり方の検討
- 70周年記念事業の実施に向けた対応

<第69回(17期)定期総会スローガン>

- ★ 社会的セーフティネットを強化し、誰一人取り残さない共生社会を実現しよう!
- ★ 「つなぐ」役割と「つながる」運動を強化し、地域共生社会を実現しよう!
- ★ 平和が守られ、誰もが安心して働き暮らせる持続可能な社会を実現しよう!
- ★ 労働運動と労働者福祉事業の「ともに運動する」関係を強化し、共助の輪を広げよう

TOPIC 1 (一社) 滋賀県労働者福祉協議会

第96回滋賀県労働者統一メーデー ～県内4か所にて同時開催!!～

4月26日(土)、県内4会場にて、連合滋賀と滋賀県労福協の共催により『第96回滋賀県労働者統一メーデー』を開催しました。今年のスローガンは、「次世代につなぐ 平和の願い! みんなでつくろう 支え合う安心社会と確かな未来(あした)を!」。このメッセージのもと、総勢約3,000名(第1区〈中央〉800名、第2区600名、第3区850名、第4区750名)の方が参加されました。



中央集会は第1区(大津・高島)の地区集会と合同で『膳所城跡公園』にて式典を開催しました。開会にあたり、メーデー実行委員長である 滋賀県労福協・連合滋賀 白木宏司会長は、「2025年は戦後80年、阪神・淡路大震災から30年という歴史的な節目にあたる。このメーデーを新たな出発点として、『過去に学び、現在(いま)を考え、未来(あした)を見据える』という姿勢を胸に刻み、平和の継承と社会の発展のために歩み続けよう。それぞれの職場、地域でこれまで以上に力強く運動を進めていこう。」と力強く呼びかけました。

さらに、ご来賓を代表し 三日月大造 滋賀県知事代理の岸本織江 滋賀県副知事 ほか祝辞を頂き、式典に華を添えていただきました。式典の後半では、大津地区労福協 山本昇司 会長 によるメーデースローガンと、高島労福協 岡彰人 会長 によるメーデー宣言の提案が行われ、満場一致で確認されました。式典の締めくくりとして、参加者全員で「ガンパロー三唱」を行い、団結の意志を新たにしました。

第2部のイベントでは、大津市仰木の里周辺で活動する「和太鼓集団 湖鼓RO(こころ)」さんによる力強い和太鼓演奏が披露され、会場はその迫力ある響きに包まれました。さらに、ステージ上での和太鼓体験やけん玉コーナー、屋台、恒例の抽選会など、子どもたちの楽しそうな声が響き渡り、参加者全員が笑顔に溢れる時間を過ごしました。また、会場内で協力をお願いした「令和7年大船渡市赤崎町林野火災」へのカンパ活動、フードドライブ運動、核兵器廃絶1000万署名にも、多くの方が賛同し、ご支援いただきました。このメーデーを機に、働く者の団結を深め、地域社会への貢献をさらに広げていきたいと願っています。来年のメーデーでも、より多くの方々とともに力を合わせられることを楽しみにしています。

～第95回滋賀県労働者統一メーデー 地区集会の様子～

2区 彦根・湖北
米原学びあいステーションにて、湖北・彦根地区集会を開催しました。組合員とご家族を中心に、500名を超える参加者が会場に集い、たいへん熱気溢れる集会となりました。第1部の式典では、ご臨席いただいた多くのご来賓の方からお祝いの言葉を頂戴しました。現地実行委員会委員長：池田晃仁さん(湖北地域労福協会長)の主催者挨拶から始まり、最後は長谷川弘樹さん(連合滋賀第2区地協議長)のリードによるガンパロー三唱、そして戸塚理恵さん(彦根地区労福協会長)の閉会挨拶で式典を終了しました。スローガン・メーデー宣言、さらには特別決議も満場の拍手により採択され、素晴らしい式典となりました。今回の集会では、国スポ・障スポが開催される年ということもあり、親子で参加できるイベントとして、ユニホック(米原市開催のデモンストレーションスポーツ)体験、モルック(多賀町開催のデモンストレーションスポーツ)体験ができるコナを設けた他、大道芸人によるバルーンアートショー等、ボランティアのみなさんご協力により、親子で楽しむ姿が見られました。第2部のお楽しみ抽選会では、恒例になった旅行券やお食事券などを賞品として用意し、会場は最後まで盛り上がりしました。ご参加いただいたみなさん、本当にありがとうございました。

3区 草津栗東・守山野洲
第96回滋賀県労働者統一メーデー草津栗東・守山野洲地区集会を栗東芸術文化会館さくらシンボル広場にて開催しました。天気も良く丁度よい気候の中、実施することができました。式典が終了した後は、模擬店や忍びトレインの他、ステージでは、守山市の目田川を守る子どもたち「目田レンジャー」の活動PRや、大道芸人丸ちえろさんのパフォーマンスなど、参加いただくお子様も楽しんでいただけた様子です。恒例となったお楽しみ抽選会では、今年はディズニーのベアークケットや空気清浄機、米、企業協賛で、ストリーマー空気清浄機、衣類乾燥除湿機、圧力IH炊飯器、防災バックなど協賛品も多岐に渡り、大変盛り上がりしました。

4区 湖南甲賀・近江八幡・東近江
連合滋賀第4区地協と近江八幡地方労福協、東近江労福協、湖南甲賀地区労福協との合同で第96回滋賀県4区労働者統一メーデーを、あいこうか市民ホールにて、盛大に開催することができました。今回の集会では、第1部の式典では、各市町の首長をはじめ多くのご来賓の方に参列・ご挨拶をいただいた後、メーデー宣言、メーデー特別決議、スローガン等を参加者全員で確認しました。続く第2部のイベントでは「民秋貴也」さんのものまねショーを参加者全員が一緒に踊るなど大変盛り上がりしました。集会の最後には、恒例の抽選会を行い、今話題の賞品が当たった方からは、歓喜の声が上がりました。そして、屋外では、射的、輪投げ、親子でのづくりができるコーナーや模擬店など楽しんでいただくことができました。また受付では「フードドライブ」、「令和7年大船渡市赤崎町林野火災」による災害義援金カンパ、「核兵器廃絶1,000万署名」の取り組みを行い、多くの支援物資や義援金カンパに協力いただきました。地域の方々に広く参加していただける取り組みをこれからも実施していきますので、組合員の皆さんの積極的な参加をお願いします。

TOPIC 2 「令和7年大船渡市赤崎町林野火災」【救援募金】活動を実施しました!

～「令和7年大船渡市赤崎町林野火災」の被災地を支援～

滋賀県労福協では、2025年2月26日に発生した大船渡市の山林火災に対し、2025年4月1日から同年5月31日まで、救援募金の取り組みを実施しました。火災の発生から12日が経過した3月10日に避難指示がすべて解除されましたが、市の面積の9パーセントにあたるおよそ2,900ヘクタールを焼失し、建物被害は210棟に上り、生活やなりわいの再建の支援が課題となっています。このような状況を鑑み、4月26日に実施した労働者統一メーデーでも4地区の統一行動とする他、事業団体・地区労福協会員組合の方等からも温かい支援をいただき、滋賀県労福協からの寄付金と併せ、日本赤十字社を通じて200,000円を現地に届けることができました。皆様の温かいご支援・ご協力に感謝いたします。災害はいつ、どこで起こるかかわからない。・。今一度、会員団体や関係団体、そして地域の皆さまと共に防災・減災への取り組みを強化していきたいと思ひます。



TOPIC 1 近畿労働金庫滋賀地区本部 大津支店70周年、八日市支店50周年の記念式典を開催!!

～滋賀地区各支店で推進委員会全体会議を開催しました～



おかげさまで大津支店70周年、八日市支店50周年を迎えることができ、それぞれに全体会議後に記念式典を執り行うことができました。当日は多くの関連団体等、会員組合様をお招きし懇親を深めていただきました。また、2025年度の推進委員会全体会議が各支店で開催され、2024年度の業務概況報告及び第27回通常総会予定議案、2025年度事業計画等について論議いただき、今年度から取組む「推しのNPO」の団体からも取組報告等を受けました。

2025年度は第9次中期経営計画の中間年となります。引き続き『生活応援運動の拡大』と『金融DXへの挑戦』を重点取組みとして「福祉金融機関としての役割発揮を目指します。2025年度事業計画の『推しのNPOプロジェクト』としてツナガル行動宣言では、会員推進機構が取組むろうきん運動が「地域の子ども・子育て支援に取組む非営利団体」への寄付を通じて子ども支援につながる行動を展開してまいりますので、さらなるご協力、ご支援とご理解をお願いいたします。

TOPIC 2 こくみん共済coop <全労済> 滋賀推進本部 児童向け図書(絵本)を寄贈しました

滋賀県勤労者共済生活協同組合(こくみん共済coop 滋賀推進本部)では、社会貢献活動として「滋賀県立図書館」への児童図書(絵本)の寄贈を行っています。本年も、「地域・社会への感謝」を込めた継続的な社会貢献活動として、児童向け図書(絵本)・76冊を寄贈いたしました。寄贈した図書(絵本)は、県立図書館・児童室にて展示され、多くの来館者にご利用いただいています。滋賀県勤労者共済生活協同組合(こくみん共済coop 滋賀推進本部)は、これからは社会貢献活動として、頻発する自然災害から身を守る「防災・減災」の取り組み、子どもたちを事故から守っていく「7才の交通安全プロジェクト」、子どもたちのすこやかな成長を応援する「こどもの成長応援プロジェクト」などをさまざまな活動を展開していきますので、引き続きのご理解・ご協力をお願いいたします。



TOPIC 3 滋賀県勤労者住宅生活協同組合

立命館大学「学生団体clown」と連携で地域貢献!

滋賀県住宅生協が支援を行っている、学生団体clownによるツリーハウスが犬上郡高取山ふれあい公園に完成し3月29日には多くの子どもたちが参加して地域交流イベントが開催されました。学生たちによるワークショップや宝探し、地域の方々の協力による屋台やチェンソーアートなどが行われ活気あふれるイベントとなりました。学生たちがつくるツリーハウスは、地域の皆さんに親しまれたくさんの笑顔が集まる場所となっています。また、滋賀で建築デザインや環境まちづくりなどの専攻分野を学ぶ学生たちに向けた企業説明会を4月27日に開催いたしました。立命館大学理工学部建築都市デザイン学科、滋賀県立大学環境建築デザイン学科の学生たちに呼びかけ集まった学生達へ住宅生協TCS会会員企業10社による各社の事業内容や魅力などを伝えました。各ブースでは質疑応答が活発に行われ参加学生、企業ともに有意義な機会になりました。

「やまなみ工房」見学に参加しました!

4月23日～24日、住宅生協等全国協議会が滋賀県で開催され2日目の研修会では、甲賀市に所在する障がい者の福祉事業所「やまなみ工房」を訪れ、アールブリュットの純粋な独創性のある作品と創作活動を見学しました。作品にはニューヨークやパリで高く評価されているアートがあり障がい者の社会参画の後押しとなっています。一方で入所者(アーティスト)の方々は、1人ひとり自由な時間を使い創作活動されています。皆様にも施設見学をお勧めいたします。



TOPIC 4 滋賀県生活協同組合連合会

滋賀県生協連の活動紹介 ～NPO 法人消費者ネット・しが第16回通常総会開催・全3議案を可決～

5月24日(土)、滋賀県弁護士会館に於いて、第16回通常総会を開催し事業報告、活動方針、収支計画・予算、役員選任など、議案すべてを賛成多数で可決しました。

「グリーン志向消費 ～どのグリーンにする?～」 消費者月間セミナーを開催

第16回通常総会終了後、消費者月間(5月)テーマである「明日の地球を救うため、消費者にできること」として、映画上映「ザ・トゥルー・コスト」と、財団法人淡海環境保全財団キャリアアドバイザー来田博美氏による「地球温暖化とサステナブルファッション」の学習講演会を開催しました。「衣服の本当のコストを支払っているのは誰か?」世界の多くの貧しい労働者が衣服の生産に従事し、最低限の賃金、劣悪な労働条件下で働いています。衣服をつくるには、綿花などを生地にして縫製します。フェアトレード・環境問題・労働や人権問題等など多くの課題の上に低コストが成り立っていることで、私たちはエシカルを意識することの大切さを再認識させられました。



TOPIC 5 「あしたば会」2025年度総会・交流会を開催します!

～8月28日(木)11時より、「びわ湖大津館」にて開催～

1994年6月1日に、事業団体の枠を超えて統一OB会として結成した滋賀県労働福祉事業団体OB会「あしたば会」は昨年度結成30年を迎えることができました。また新たに歩みを進める2025年度のあしたば会年次総会は、2025年8月28日(木)、大津市柳が崎にある『びわ湖大津館』にて開催します。会員の皆様へは案内文書を送付しておりますので、お誘いあわせの上ご出席ください。出欠のご報告は7月31日(木)まで、滋賀県労福協ホームページよりご報告をお願いいたします。国内外の要人たちを魅了した「旧琵琶湖ホテル」、自然が奏でる景色に癒されに来てくださいね。

TOPIC 6 湖北地域労働者福祉協議会 ～ファミリーイベント「いちご狩り」を開催～

湖北地域労働者福祉協議会では、3月23日(日)滋賀県長浜市の「中川農園」に於いて、ファミリーイベントとして「いちご狩り」を開催し、各加盟単組・組織の組合員及び家族も含め、78名にご参加いただきました。

当日は天候にも恵まれ、春らしい季節の中での開催となりました。大きなハウスの中には、新鮮で完熟したイチゴが鈴なりに実をつけており、足を踏み入るとすぐに甘い香りを感じました。ハウス内には、「章姫」や「よつぼし」を自由に食べ比べることが出来、採れたてのいちごは、市販のいちごとは違い、新鮮さ、大きさ、味・・・格別なもので、立派ないちごを惜しげもなく存分に食べることが出来て、たいへん満足いただきました。参加者からは「いちごが甘くておいしかった」、「次の機会も是非参加したいわ」、「来年もまたよろしく」など、好評の声をいただきました。



TOPIC 3 好評!! 2025年度『生活応援セミナー』は、「健康」をテーマに3回シリーズで実施!

2025年度の生活応援セミナーのテーマは、『健康』。「人生100年時代」が到来するといわれる中、近年では健康寿命の延伸に注目が集まり、滋賀県でも「～健康長寿日本一をめざして～みんなでつくろう!健康しが」として取り組みが展開されています。

2025年度の生活応援セミナーは、人生100年時代を健やかにすごせるよう必要な情報やスキルの提供に焦点を絞ったセミナーを3回シリーズで開催します。いずれも会場は、滋賀県労福協の事務所がある「コラボしが21」です。第1回は6月26日(木)に終了しましたが、第2回は、一般財団法人近畿健康管理センター様より、「食事」をテーマに健康的な身体づくりについて楽しく講演をいただきます。また、第3回は、こくみん共済coop 滋賀推進本部様より、保障制度についてお話いただきます。知識を増やして、楽しく健康に日々を過ごすことができるといいですね。

第2回の開催は11月13日(木)14時からです、是非、ご予約ください。

第1回のセミナーの様子は、次号にて報告いたします。お楽しみになさってください。

TOPIC 4 2025年度「びわ湖クリーンキャンペーン」を実施します!

滋賀県労福協では、～みんなで守ろう!!かがやくびわ湖～を合言葉に1974年から『びわこクリーンキャンペーン』の活動を全県下で展開してきました。現在では、滋賀県が取り組む「マザーレイクゴールズ(MLGs)」の趣旨に重なる活動となっています。本年度も地区労福協が主体となって、9月7日(日)を基軸に県下一斉に実施します。今秋には「国スポ・障スポ」が滋賀県内各地で開催されます。美しい琵琶湖をととも全国の方をお迎えすることができれば嬉しく思います。昨年度同様に「海ごみゼロ」に参画する他、滋賀県が『びわ活』を合言葉に実施する「びわ湖の日」協力団体として、琵琶湖の価値や自然とのつながりを身近に感じながら、環境を守る活動を盛り上げていきたいと思っております!皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

また、会員団体以外の団体様や地域の皆さまのご参加も大歓迎です!

地区労福協によって実施日が異なる可能性もありますので、滋賀県労福協ホームページを確認いただくか、お近くの地区労福協事務局まで、お問合せください。

TOPIC 5 第70回滋賀県勤労者美術展・70回記念特別展を同時開催!

～～広がりのある美術展へ・・・みな様のご来館をお待ちしています～～

滋賀県労福協が主催する『滋賀県勤労者美術展』は、湖国勤労者の文化の向上を図るとともに、労働者福祉の発展および、県下各地の文化活動団体との連携を深めることを目的に開催しています。本年度も、書道・写真・絵画・工芸手芸の4部門の作品を展示します。最終日(書道はその前日)展示会場にて作品を見ながら実施される、審査員の先生方による講評会は、出展された方だけでなく、どなたでも参加でき、必見です。

そして、開催70回目を迎える2025年度は、特別展として、平和祈念館さんのご協力を得「滋賀と戦争」をテーマに、当時の滋賀県の様子が見えるパネルなども展示します。当時を経験された方の実際の声を聞いていただくコーナーも設ける予定です。

滋賀県で日々過ごされる方が出品される素敵な美術作品に触れながら、改めて「戦争」について考える貴重な空間を準備いたします。是非!ご家族やご友人、ご近所の皆さまとお誘い合わせのうえ、滋賀県立美術館をお出かけください。

開館時間等詳細は、以下のとおりです。リニューアルした滋賀県労福協ホームページにも掲載しています。是非ご覧ください。

『第70回滋賀県勤労者美術展』
会期: 2025年7月29日(火)～8月2日(土) 9時30分～17時00分、※最終日2025年8月3日(日) 9時30分～15時30分
会場: 滋賀県立美術館「ギャラリー」(滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1)
表彰式: 2025年8月3日(日)13時30分～14時10分 (13時10分より受付開始) 滋賀県立美術館「木のホール」(滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1)
講評会: 【書道の部】 2025年8月2日(土) 11時00分～12時00分
【絵画の部】【写真の部】 2025年8月3日(日) 12時00分～13時00分
【工芸手芸の部】 2025年8月3日(日) 14時30分～15時30分
審査員: 【書道の部】 (公社)滋賀県書道協会理事長 神田 浩山 先生
【写真の部】 滋賀県写真連盟会長 澤野 二朗 先生
【絵画の部】 日展会員 北村 恵美子 先生
【工芸手芸の部】 滋賀県工芸美術協会顧問 三原 サダ子 先生
元滋賀県立近代美術館総括学芸員 桑山 俊道 先生

TOPIC 6 2025年度「子ども文化教室」を開催します!

～2025年度の夏休みは「子ども文化教室」へGo!～

今年の夏休みも、小学生(4.5.6年生)を対象に、毎年好評の『子ども文化教室』を8月6日(水)に開催します!小学生のお子様がいかに楽しい時間を過ごしていただけるか、事務局も毎年ワクワクしながら企画をしています。本年度は、立命館大学で活動する「膳所城VRlab」のお兄さん、お姉さんに協力いただき、なんと!VRを楽しみながら、地域の歴史や文化を学習する内容を企画しました。長く地元で暮らす大人でさえ見たことのない、徳川家康が、城作りの名手と言われた藤堂高虎に作らせた「膳所城」を、仮想空間上で楽しめます。仮想空間上の膳所城を堪能したあとは、現地に外向き地図等を見ながら宝探し(雨天時は別メニューとなります)。楽しく地域の歴史や文化と一緒に学びたいと思います。スタッフお手製のお宝グッズも必見です!どんな新しい歴史を発見できるか・・・楽しみですね。

お申し込み期間は、7月1日(火)10時から7月4日(金)正午まで、滋賀県労福協ホームページからアクセスしてください。開催場所は大津市生涯学習センター「視聴覚室」です。皆様のご応募お待ちしております!

滋賀県労福協 主催
対象: 小学生 (4-6年生)
参加費: 無料
夏休み子ども文化教室
膳所城VRデジタル復元!!
～最新の技術から地域の歴史・文化を学ぶ～
日時: 2025年8月6日(水) 14:00～16:20 (受付13:30～) ※時間厳守
場所: 大津市生涯学習センター「視聴覚室」
〒520-0814滋賀県大津市本丸町6-50 (京阪電鉄石山坂本線「膳所本町」下車徒歩約7分)
地域の歴史・文化に触れてみよう!
◆膳所城の歴史◆
◆膳所城下スタンプラリー◆ など
最新のデジタル技術『VR』を体験してみよう!
◆膳所城デジタル復元について◆
◆VR膳所城歴史クイズ◆ など
お天気がよければみんなで「膳所城跡公園」に出てみよう!

令和7年夏の交通安全県民運動
実施期間: 令和7年7月15日(火)～7月24日(木)
運動の重点:
①子どもを始めとする歩行者の安全の確保
②自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
③飲酒運転・ながら運転等の危険運転の根絶
④横断歩道利用者ファースト運動の推進
滋賀県労福協 Instagramです! 皆さまのフォローお待ちしております。見てね!

近畿ろうきん

生活応援 キャンペーン

ろうきん
ホームページ
見てね



実施期間 2025年4月1日～2025年9月30日

こくみん共済 NEWS 2525W001

たすけあいの
輪をむすぶ



こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

滋賀推進本部
(滋賀県勤労者共済生活協同組合)

- 共済ショップ 大津店
- 共済ショップ 彦根店

滋賀県住宅生協は 土地・建物に関する あらゆるご相談を お受けしています。

リフォーム相談 耐震相談
遊休土地の活用売却相談
etc.



お気軽にご相談ください。

 **滋賀県住宅生協** ☎ **077-524-2800**
営業時間 9:00～18:00 定休日 火・水・祝日

まなびあい・つながりあい・つたえあい、びわ湖をたいせつにして
誰もが平和で安心してくださる社会の実現をめざします。

滋賀県生活協同組合連合会

- ◆ 生活協同組合コープしが
- ◆ 生活クラブ生活協同組合
- ◆ グリーンコープ
- しがまる生活協同組合
- ◆ 滋賀県勤労者共済生活協同組合
- ◆ 滋賀大学生生活協同組合
- ◆ 滋賀県立大学生生活協同組合
- ◆ 滋賀医科大学生活協同組合
- ◆ しが健康医療生活協同組合
- ◆ 滋賀県職員生活協同組合
- ◆ 滋賀県勤労者住宅生活協同組合

賛助会員

- ◆ 生活協同組合コープ自然派京都
- ◆ 立命館生活協同組合
- ◆ 龍谷大学生生活協同組合
- ◆ ワーカーズコープ
センター事業団滋賀事業本部

◆ 会員団体 一覧 ◆

日本労働組合総連合会滋賀県連合会	株式会社セイキョーホーム	近江八幡地方労働者福祉協議会
近畿労働金庫滋賀地区本部	大津地区労働者福祉協議会	東近江労働者福祉協議会
こくみん共済coop滋賀推進本部	草津栗東地区労働者福祉協議会	彦根地区労働者福祉協議会
滋賀県勤労者住宅生活協同組合	守山野洲地区労働者福祉協議会	湖北地域労働者福祉協議会
滋賀県生活協同組合連合会	湖南甲賀地区労働者福祉協議会	高島労働者福祉協議会
ユメディア株式会社		

◆ (一社) 滋賀県労働者福祉協議会 第17期・第18期 役員一覧 ◆

会長 白木 宏司	専務理事 (兼事務局長) 山本 俊夫	理事 清原 勝	理事 山本 昇司
副会長 大西 省三	理事 佐賀 春樹	理事 村田 浩幸	監事 南園 晴司
副会長 池内 正博	理事 白崎 直樹	理事 松元 光彦	監事 伴 幸士
副会長 北村賢太郎		理事 森井 徹	



◆ 暮らしサポートセンターしが地区センター 所長一覧 ◆

大津 伴 幸士	彦根 川端 隆幸	守山 吉村 蔵志	近江八幡 平塚 雄二
---------	----------	----------	------------

お知らせ

滋賀県労福協のホームページをリニューアルしました！
より快適にご利用いただけるよう、デザインや構成を一新し、情報を探しやすく工夫しております。
最新の内容を分かりやすくお届けできるよう努めておりますので、ぜひご覧ください！
トップページには各事業の参加申し込みフォーム等が掲載されています。

見てね

(一社) 滋賀県労働者福祉協議会 〒520-0806 大津市打出浜2番1号 コラボしが216階
URL <https://www.s-rofuku.com/> TEL077-524-6290 FAX077-523-4070